

🐟🐟 湧水公園 🐟🐟

湧水公園は、豊富に湧き出す富士山の雪解け水をたえる池を中心に整備された水の公園です。
 このあたりは、富士山の雪解け水が豊富に湧き出し、昔から生活用水として利用されてきました。また、子供たちにとっては、水遊びの場として人気が高く、都市化が進んだ今日でも、ホタルが舞い、魚が泳ぎ、水鳥が遊ぶ姿を見ることができます。
 今回の整備では、自然豊かな湧水公園とその周辺を、清らかな湧水をいかしつつ、一体的に整備することによって、地区としての統一性、水と緑がもたらす快適で潤いのある地区境界の形成をめざしました。そして、自然石護岸や水上デッキの設置、コミュニティ道路化等を図り、自然と緑と湧水が調和した公園づくりを行いました。



公園施設

- ・園路広場
 - 自然色アスファルト舗装 1,509㎡
 - 小舗石舗装 72㎡
 - 舗石舗装 55㎡
 - 乱張舗装 112㎡
 - 石畳 144㎡
 - ポケットパーク 170㎡
- ・修景施設
 - 湧水池 3ヶ所
(東の池 590㎡・西の池 310㎡・丸池 200㎡)
 - 自然石護岸 177m
 - 常夜灯 2基
 - 水上デッキ 2基
 - 親水テラス 5基
 - 植栽
 - 高木 11本(シタレヤナギ 8本・シタレサクラ 3本)
 - 低木 400株(カンツバキ 400株)
 - 地被類 1,881株(リュウノヒゲ 980株・キホウシ 615株)
(コクマザサ 242株・タマリョウ 44株)
 - 湿性植物 302株(ハナショウブ 302株)
 - シラカシ生垣 L=50m(100本)
- ・休養施設
 - あずまや 1棟
 - ベンチ 3基
- ・管理施設
 - 照明灯 6基
 - 車止め 58基
- ・便益施設
 - 時計塔 1基
 - 駐車場 5台

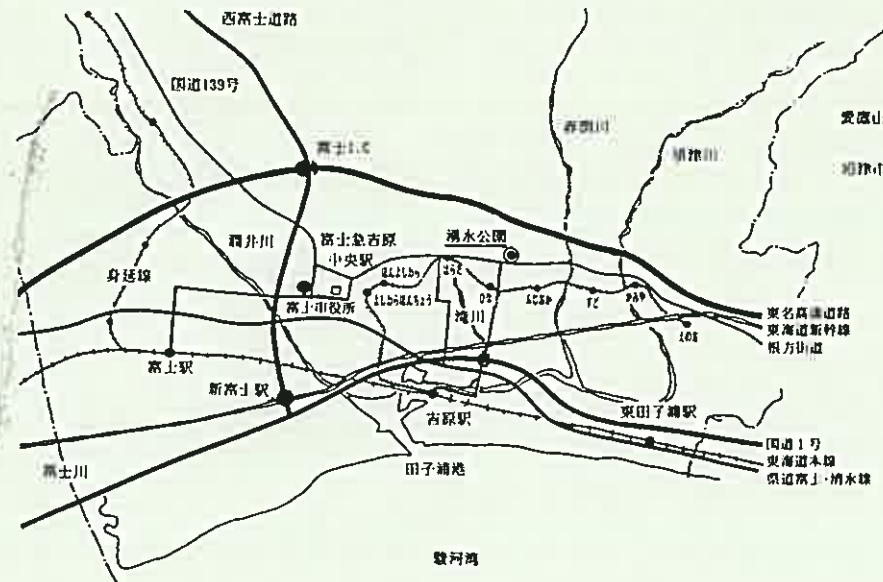
湧水公園の概要

- 〔所在地〕 富士市東比奈2丁目
- 〔面積〕 0.34ha
- 〔整備費〕 103,300千円
- 〔整備年度〕 平成4年度～平成6年度
- 〔補助事業名〕 公園緑地整備事業(県費補助)

沿革

- 平成元年 泉の郷整備計画策定
- 平成3年 実施設計
- 平成4年 自然色アスファルト舗装、石畳舗装、自然石護岸、車止め、照明灯、水上デッキ、親水テラス、ハンブ、植栽
- 平成5年 自然色アスファルト舗装、乱張舗装、小舗石舗装、あずまや、車止め、フォルト、圓名石、照明灯、常夜灯、植栽、駐車場
- 平成6年 自然色アスファルト舗装、小舗石舗装、時計塔、照明灯、洗い場、舗石舗装、植栽、池の浚渫

案内図



一町一郷の郷
湧水公園



富士市



・湧水池
 富士山の湧水をたたえる池をこれまで以上に親しみとるおいのある空間にするため、自然石の護岸、水上デッキ、石畳舗装、植栽の見直しを行い、明るく開けた水辺の空間を創出しました。

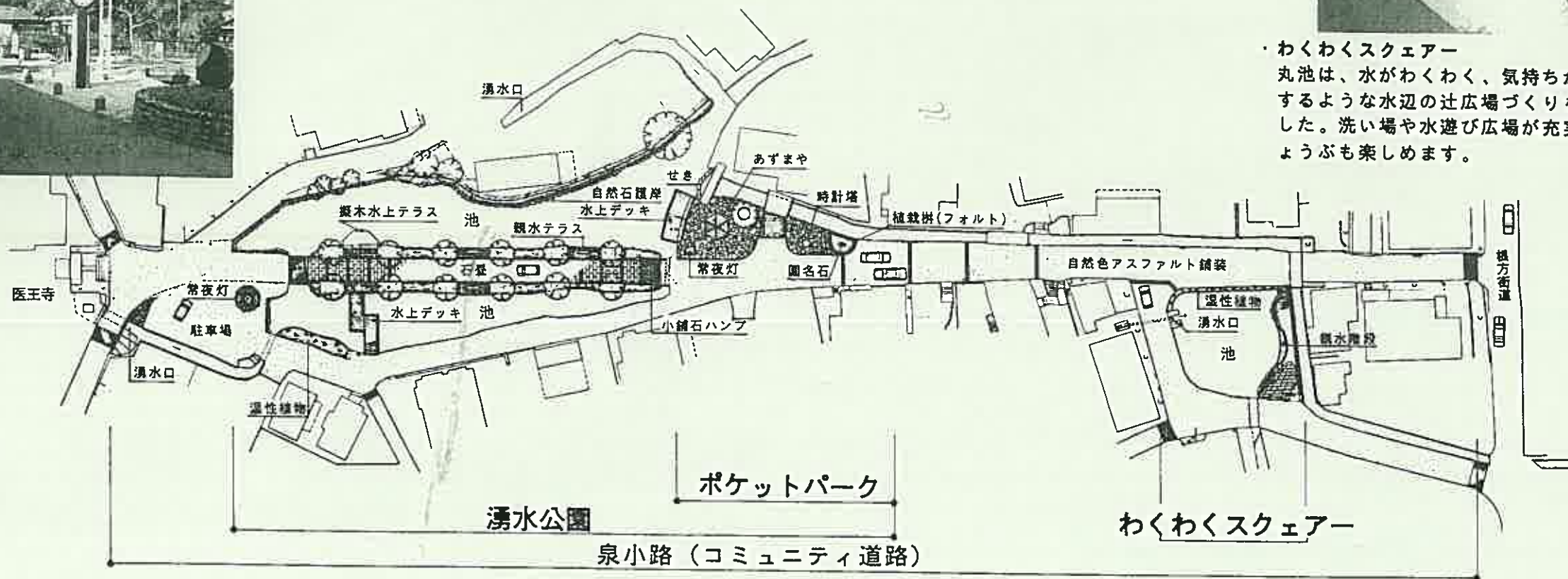


・泉小路
 人を優先に考え整備された地区のためのコミュニティ道路です。通勤や通学などで日常的に使われる道ですから、水辺にマッチした自然的な舗装や車のスピードを落とすための工夫が施されています。

・ポケットパーク
 池に面した小さな広場です。あずまや、水上デッキ、石づくりの時計などがあって、憩いのひとときを過ごせます。



湧水公園平面図



・わくわくスクエア
 丸池は、水がわくわく、気持ちがわくわくするような水辺の広場づくりをめざしました。洗い場や水遊び広場が充実し、花しょうぶも楽しめます。

